



江戸崎中央公民館

公民館だより

回 覧

2025年3月号

編集・発行 2025.2.27

江戸崎中央公民館

江戸崎甲 2148-2

TEL (892)4110

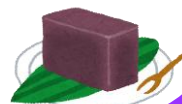


えどさき豆まき巡り

2月2日、心配していた雨もあがり、江戸崎まちなか「豆まき巡り」が行われました。江戸崎まちなかには、節分の独特な習慣があります。各家庭で豆まきをし、さらに近所の神社を巡って豆まきをし、最後に「水羊羹」を買って帰って、自宅で食べるのです。これには諸説あるようですが、そのひとつに、昭和初期、稲波干拓の開拓に携わった方々の北陸の習慣が、その当時に持ち込まれたという話があるようです。

北陸福井県では雪が降る寒い時期、こたつに入って水羊羹を食べるのが一般的で、「でっち羊羹」とも呼ばれ、福井の冬の風物詩だそうです。

遠く離れたふたつの地域に今もなお残るこの風習。冬の水羊羹には、夏は味わえないものがあるのでしょうか。残しておきたい地域の風物詩です。



文化協会江戸崎支部事業

『おいしい日本茶の入れ方』を実施しました!!

2月15日(土) 先生：根本茶道教室



落ち着いた雰囲気の中、和やかに親子で楽しくお茶の入れ方を学びました。参加者からは「お茶がおいしかった」、「家でもやってみる」との声がありました。



裏面に続く

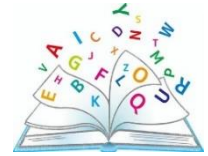
後期生涯学習講座

『目指せ！日常会話!!英会話中級編講座』

第1回を1月18日（土）に開催しました！



今回は、レストランでメニューを頼むときを想定した学習でした。中級になると流暢に話せる方もいて、みなさん終始楽しそうでした。



公民館ロビー展

展示しました

【いなしき川柳会】

令和7年2月4日（火）～2月16日（日）



次回展示予定

【現代押し花アート】

令和7年3月4日（火）～3月16日（日）

【フラワーサークル Couleur Kanade】

令和7年3月18日（火）～3月30日（日）

今月の絵本



『ぼくは ぽんこつ じはんき』

由美村 嬉々/文
山本 久美子/絵
あさ出版

海に見えるその町にぽんこつの自販機がありました。そのぽんこつ自販機には、毎日毎日たくさんの方が訪れます。散歩途中の親子、デート中の恋人たち、仕事中の運転手さん、悩みを抱えた社長さん。彼らはぽんこつ自販機がつくったあたたかーいって、そばを食べながらいろいろな話をし、笑い、悩み、考えて、また自分たちの場所に戻っていきます。そんな日常が続くと思っていたある日、思ってもいなかったことが起きたのですー。

江戸崎中央公民館 司書のおすすめ



編集後記

最近みなさんは本を読んでいますか。私は全然読めていないのですが、先日書店の棚を眺めていて読んでみたい本が見つかりました。可愛いミステリーに違いないと思い込んでいる『謎の香りはパン屋から』と、そんなときってどんなとき？と興味深々な『そんなときは書店にどうぞ』の2冊です。読んでみたい気持ちが冷めないうちに、図書館へ行って借りようと思っています。